

新しい街はどんな街 学区は打瀬？ 若葉住宅地区説明会

4月23日(日)、打瀬小アリーナで若葉住宅地区の説明会が開かれました。新しい街についてのベイタウン住民への最初の説明会。今回は学区の説明も行われるとあって沢山の方が集まり用意された席はすぐに満席。椅子と資料を新に用意するというほど盛況でした。新しい街への関心は高いようです。どんなことが説明されたのでしょうか。【松村】

最初に会を主催した千葉市と事業者の三井不動産からから新しい街について3点に分かれて説明がありました。1つ目は街の概要について。2つ目は学区の問題。3つ目が自治会についてです。

最初の街の概要については敷地面積は約18万㎡でベイタウンのほぼ1/5ですが、計画人口が1万人とベイタウンの1/3ほどの人が住む街になります。販売方式は借地ではなく土地付きの売り渡しです。2019年4月に入居を開始し、以後15年で完成する予定です。超高層のマンションを中心とする街区が6つと低層階のみの2つの街区を合わせ8つの街区で構成されています。

2番目の学区について。当初の計画では小学校を敷地内に建設し、中学校は幕張西中学の学区にという計画でしたが、今回の説明では小中学校とも打瀬小、打瀬中に変更という説明でした。つまり小学校も新設しない方向です。理由は、計画人口と打瀬地区の小学校の児童数の減少傾向から、打瀬地区の小学校に通わせる案が有力になっているようでした。今後の状況を見て必要な場合のみ小学校を作るとのことです。

中学校については、打瀬中の生徒数の減少を見込み、新しい街の生徒は打瀬中に入れることで、打瀬中の規模を今のままの1000人規模の大規模校で存続させる予定です。

3番目の自治会については、新しくできる街の中に自治会と管理組合の機能を合わせたような機関を作ることになっているが、その自治会部分の所属(行政上の所属先)を一時ベイタウン自治会連合会にお願いしたいという内容でした。

上記の説明に対して、約40分ほどの質疑応答がありました。結論からいうと質問のほとんどは最初の事業計画についてで、参加した住民の関心は「どんな街ができるのか」ということに集中していました。どんなお店ができるのか。価格帯はどうか。公園内の設備は？などでベイタウンとのかかわりや、ベイタウン側が生活上影響を受けることなどについての質問は少なかったのが印象的でした。新しく隣接する街の説明会というと反対意見や懸念される事項についての注意が提起されるかと思ったのですが、少し意外でした。

さらに学区についての質問がほとんど出なかったのも驚きです。計画では若葉地区の小中学生はすべて打瀬の3つの小学校と1つの中学校に入学することになります。平成31年度から受け入れが



始まり、小学校では計画が示された最終年度の平成34年度には打瀬小の総児童数683人のうち399人が若葉地区からの児童です。

以前海浜打瀬小が開校したときは、打瀬小の学区から外れることになる街区から学区についての説明や追求で説明会が紛糾するようになり、ベイタウン住民は教育についてずいぶん気を配るものだなと思いましたが、今回はそんなことも全くありませんでした。

街は学校と不可分であり、「学校を中心とした街作り」をひとつの文化にしてきた街開き当時のベイタウンから考えると隔世の感があります。小学校の校庭から子どもの声が消えなくなるのは大歓迎ですが、今回の学区変更は教育の質や街の文化を考えずに「数合わせ」で進められたような感があり、この点について質問がなかったのは記者としては意外でした。

3番目の自治会についてもほとんど質問はありませんでした。辛口でいえば自治会や町内会は本来加入も結成も新しくできる街の住民が決めることで、行政から強制されることではありません。新しい住民がまだいない状況で自治会ができることを当然のこととして考え、その相談をベイタウンに持ってくる千葉市の姿勢自体に疑問を感じます。

街は生き物であり、行政やディベロッパーがどんな未来図を描こうと、街の文化をつくるのはそこに住む住民です。新しい街とベイタウンの関係は、将来ベイタウンの子ども達が住み両親の住むベイタウンとの間で人の行き来ができるようなこともあるでしょう。いい関係で2つの街が結びつけるよう行政とディベロッパーにはお願いしたいものです。

児童数の推移 (打瀬小学校)

| 年度 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 人 学区変更前 | 761 | 668 | 592 | 540 | 454 | 399 | 336 | 297 | 284 |
| 数 学区変更後 | 761 | 668 | 592 | 540 | 454 | 472 | 537 | 633 | 683 |

生徒数の推移 (打瀬中学校)

| 年度 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 人 学区変更前 | 950 | 979 | 969 | 932 | 883 | 870 | 860 | 822 | 736 |
| 数 学区変更後 | 950 | 979 | 969 | 932 | 883 | 891 | 916 | 910 | 828 |

| 年度 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 | | | |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--|--|--|
| 人 学区変更前 | 651 | 610 | 599 | 557 | 495 | 455 | | | |
| 数 学区変更後 | 746 | 740 | 756 | 765 | 769 | 769 | | | |

説明会で配布された千葉市教育委員会の資料より転載



子ども記者が伝える

今僕の学校では…

打瀬中学校

No.12 打瀬中学校編

中学校の生徒は、その日の出来事を綴るデイリーノート（生活記録ノート）を書いています。4月6日（木）に行われた2020年東京オリンピック・パラリンピック教育実施校の認証書の授与式と公開授業について生徒が書いたデイリーノートを紹介します。当日は、リオデジャネイロ大会でメダルを獲得した重量挙げの三宅宏実選手と車いすテニスの上地結衣選手がサプライズで登場し、多くの新聞社やTV局関係者が駆けつけるという特別な日になりました。実際にメダルを獲得した選手から夢を実現するための苦労話などを伺うことができました。次の日の新聞各紙で大きく取り上げられ、テレビでもニュースが放映されました。目前に迫ってきている3年後の東京オリンピック・パラリンピックに私たちがどのように関わられるか考えられる貴重な機会となりました。【打瀬中：石井】

・選手の人たちの話を聞いて、最初はオリンピックに出る目標もなかったのに、メダルを取るまでになっていたから、身近なスポーツや好きなスポーツでも努力すればできるようになるとわかって頑張ろうと思えた。（3年女子）

・オリンピックの選手を間近でみてオーラがすごかった。100kgの鉄をあんなに小さな体で持ち上げるのはすごいとおもったし、色々悩んできたこともわかった。自分も頑張りたいと思った。（3年男子）

・オリンピック選手、特に自分もテニス部という共通点から車いすテニスの銅メダリスト上地結衣選手から学ぶことが多かったです。三宅選手も良かった！メダル見られていい思い出～♪（3年女子）

・私は、この授業を受ける前まで、オリンピック選手だけががんばればいいと思っていました。しかし、「応援」する側にも色々できることがあると知り、とても驚きまし

た。さらに「応援」だけでなく「ボランティア」など実際に関わっていくようなつながりもあると知り、積極的に参加していきたいなと思いました。（3年女子）

・私は、東京2020教育プログラムを体験して夢をあきらめないということを学びました。その話をしてくれた三宅選手についてあまり知らなかったので家に帰って調べてみました。リオのオリンピックのときは腰が痛くてベストコンディションではなかったけれど一発勝負で銅メダルを取ることができたそうです。三宅選手のように何



があってもあきらめないということを大切にしていきたいです。（3年男子）

・僕は、オリンピックが日本の東京や千葉で開催されるということにあまり実感がありませんでした。しかし、実際にオリンピックに出場した選手の方々の話を聞いたり、大会についての授業を受けたりして、オリンピックについて深く知ることができて、自分にできることはないかなと考えるようになりました。僕の曾祖父も53年前の東京オリンピックの役員をしていたので、当時のことも調べてみたいと思いました。（3年男子）

・たくさんのスタッフさんやカメラマンさんが来て驚きました。ウェイトリフティングの三宅選手や車いすテニスの上地選手の話は、とても興味深く、聞いていておもしろかったです。3年後の東京オリンピックがとても楽しみです。（2年女子）

・今回の集会で東京オリンピック・パラリンピックが近づいていることの実感が湧きました。東京オリンピック・パラリンピックの会場の近くに住んでいる僕たちができることを日々考えながら生活していきたいです。（2年男子）



第20回ベイタウンまつり 野外イベントプログラム

| 時刻 | イベント | 出演者 |
|-------|--|------------|
| 10:00 | 開会式 | イベント委員会 |
| 10:10 | キャラクター&M☆Splash!!ダンス スポーツカレッジの子ども向け イベント案内 | 千葉ロッテマリーンズ |
| 10:40 | キッズ・ダンス | 打瀬子どもルーム |
| 11:00 | 吹奏楽部・演奏 | 打瀬中学校 |
| 11:40 | よしもと幕張イオンモール 劇場ショー（第1部） | 吉本興業 |
| 12:00 | 食育応援隊 | 千葉県立保健医療大学 |
| 12:30 | キッズ・フラダンスショー | カマカニオウタセ |
| 13:00 | よしもと幕張イオンモール 劇場ショー（第2部） | 吉本興業 |
| 13:20 | 子どもから大人までのジャズダンス | ダンススケッチ |
| 13:55 | バトントワリング | ミルキートワラズ |
| 14:30 | 終了 | |

青少年育成委員会からのお知らせ

小・中学校のお子さんをお持ちの保護者を対象に、子育てについて困っていること、日頃子どもと向き合っていること、地域のこと、気分転換等…と、何でも話せる会です。少人数グループになり行います。何かしら解決の糸口になるかもしれません。

子どもに関わっている方どなたでも参加できます。

当日参加もできます。

*学区内の小・中学校に通学されているお子さんの場合は月初めにお手紙が配布される予定です。

日時：5月18日（木）10時～12時

場所：ベイタウン・コア 講習室

今年のベイタウンまつりは5/20（土）です。詳しくは下記へ
<http://baytown.chiba.jp/festival/>

転任する伊藤先生に打瀬中 OG がインタビュー

3月30日に打瀬中学校で行われた離任式に行ってきました。実は今回が初めての記事になる記者自身、打瀬中の卒業生ということもあり、久しぶりに母校へ足を運びました。数年ぶりに聞く校歌は懐かしく、打瀬中での日々を思い出しました。なにより今年度離任された伊藤渉先生には2年間担任としてお世話になっていた縁もあり、今回インタビューさせて頂きました。

【土井可南子】

「大変だった以上に楽しい8年間だったな」。茶目っ気のある笑顔でそう語るのは今年度で異動が決まった伊藤渉先生。先生の担当教科は国語で、8年間野球部の顧問もつとめました。普段は得意？のダジャレなどで楽しく盛り上げてくれますが、たまに怒ると厳しい一面もあり、そんなメリハリのあるところが生徒から慕われています。実際このインタビューは離任式直後に行われたのですが、たくさんの別れを惜しむ生徒に囲まれた伊藤先生をなかなか捕まえることができず、先生の人気の高さをうかがうことができました。

打瀬中で印象深かった出来事について聞いてみると、やはりこの3月に行われた卒業式が思い出深いそうで、学年主任として3年生全体を見てきたこともあり、その分こみあげてくるものがあつたと感慨深そうに語ってくれました。

打瀬中生の良いところについては、教育目標のベストセレクションに基づく選択して考える能力の高さを挙げてくれました。自ら進んで考えることの出来る力は、修学旅行をはじめ体育祭や音魂祭などの様々な

行事で活かされていると感じたそうです。たしかに私が中学生の頃を思い出してみても、先生が行事について口出しすることはほとんどなく、あくまで生徒主体で動くことを期待していた印象でした。一見担任にしては冷たく見えるかもしれませんが、今振り返ってみるとこれは本気で生徒を信頼してないといけないことなのではないかと思えます。生徒を信頼しているから無理に口を出さない。冷たさの中に熱さがある、そんなところがまた伊藤先生の魅力なのだと感じました。

春から伊藤先生は高校の先生になります。高校でも野球部の顧問を希望しているそうです。先生は高校生時代、野球に熱中していたそうで、今からもう高校野球への熱い想いに溢れていました。

インタビューの最後に打

瀬中生に向けて何か一言お願いしますと頼むと、少し照れくさそうに「打瀬中は素晴らしい学校なので一日一日の学校生活を大切に過ごしてほしい」と語ってくれました。伊藤先生8年間ありがとうございました！

今月から記事を書く土井可南子です。現在大学3年で、ペイタウンニュースで記者を募集しているのを見つけ、応募しました。みなさんは今年でペイタウンニュースが20周年であることをご存知でしょうか。ペイタウンニュースが初めて発行された年に生まれた者として、これから精一杯頑張りたいと思いますのでよろしくお祈り致します。



離任式直後に打瀬中1階教室前でインタビューした伊藤先生(写真右)と記者。

エコパークをつくる会 「生き物にぎわい・つながり図鑑」を制作

幕張ベイタウンにエコパークをつくる会は、[幕張ベイタウン・エコパークの「生き物にぎわい・つながり図鑑」]を制作し、打瀬3小学校の3年生以上の児童全員に配布しました。

図鑑はA5サイズ、32ページでカラー印刷されたもので、会が管理する幕張ベイタウン・エコパークで見られる生き物を図鑑で紹介しています。

各小学校では4/12～4/14にかけて贈呈式を行いました。

図鑑は下記URLでも公開されています。
http://ecopark.sakura.ne.jp/xoops/modules/pico/index.php?content_id=21



海浜打瀬小では3年生全員が集まり贈呈式が行われました。

二丁目公園でお花見ピクニック

小学校の春休みが最後の日の4月5日、満開の桜の下で沢山のご家族がミニピクニックをしていました。記者を見て「ペイタウンニュースですか？」と声をかけてくれたので嬉しくなって1枚撮られていただきました。3家族で一緒に来ているとのこと。明日から学校。1学年上級生になって新しい先生や友達ができます。



ジャイネパールのツバメの巣

連休前になってツバメの活動が盛んです。4月のはじめに飛来したツバメは、今はもうひととおり巣作りを終えたようで、あちこちの番街で巣が見つかります。プロムナードではなんとといっても5番街のヤンマー付近に最も巣が集中しています。ヤンマーの横の5番街中庭への入口に1カ所、

カワイの音楽教室の横に1カ所。そしてジャイネパールの入口にはなんと天井の2つのライトそれぞれに1つずつ巣が作られていました(写真)。

店先に巣があるお店は巣の下に段ボールを置き、新聞紙を敷いて、その新聞紙を定期的に交換しています。ジャイネパールではレストランへの入口の真上付近に巣があるので仕方なくライトの支柱に受け皿のようなものを取り付けてフンが落ちるのを防いでいました。昔からツバメが来る家は栄えるといえますから、ジャイネパールは2倍御利益があるかも知れません。



コミュニティスペース"キュービックカフェ"

パティオス17番街、ギャラリーKIKIさん横の一角にオープンした「Box ショップ&シェアスペース キュービックカフェ」。「誰もがぶらっと立ち寄れるコミュニティスペースにしたい」というオーナーの思いから生まれた空間です。【小原】

お店は白が基調のインテリアで明るく、入りやすい感じです。3月からシェアスペース、4月からカフェとしてスタートしました。

「Box ショップ」には、箱の小さい一区画がお店として貸し出され、小物やアロマ、アクセサリなど手作りの作品が並べられています。大量生産ではない、個人が趣味を生かして作った温かさを感じる一点もの。どれもリーズナブルな値段で購入でき、各オーナーのカードが添えられているので、連絡できる窓口にもなっています。

シェアスペースとは場所を借りることができるということで、様々なミニ講座や、4~5人程度の話し合いなども貸し切り感覚でできます。場所を借りるときは飲み物を頼めばよく、食べ物は用意していないのでランチはお弁当を持ち込んで下さい、というなんともゆるーいスタイルです。取材した日は、お金の知識に関するの講義を、看護師・ファイナンシャルプランナーの黒田さんが開いていました。

飲み物はコーヒー、紅茶、日によってアイスコーヒーなど。コーヒーが飲めないオーナーの、コーヒー好きのご主人推薦による自慢の石臼挽きコーヒーマシーンで入れたコーヒーは、お客さんの評判上々です。まだあまり宣伝していないのに、口コミでお客さんは着実に増えているようです。値段は200円です。

このお店にはもう一つお客さんが多く訪れる理由があります。ベイタウンの小中学校の体操着や名札の販売をこのお店が手がけているからです。以前ドリムチャンキーさんが担っていたこの仕事を閉店に伴って引き継ぎました。特に午後3、4時以降は子どもとお母さんと賑わうようです。体操服を購入した後、皆さんボックスの中を眺めています。カフェを隠れ家的に使ってゆっくり一服したい人は、それより前の時間帯がおすすめです。

さて、飲み物の値段や、食べ物持ち込み可、ということを知って、いったい儲ける気はあるのだろうか、何のための店なのか、と疑問を抱く人も多いでしょう。

オーナーは藤本美幸さん。ベイタウン女子部で活動している方です。以前から住まいの近くで地域のためになる仕事をしたいと思っていた藤本さんは、儲けのためではなく、一住民として働くことが大切だと考えています。この街は新しいので人がつながっ

ているようでつながっていない、そういう住民相互のつながりの弱さに対して出した藤本さんの答えがこのカフェ。コミュニケーションをするための装置として柔軟に使える場所なのです。ある時は小学生が家に帰っても一人だからと、友達を誘って一緒に勉強していったこともあるそうです。

講義をしていた黒田さんは「ここは敷居が高くなく、講義だけでなく客としても大好きなスペースです。一番のお気に入りには、『一畳プラレール』かな」と教えてくれました。一畳プラレール? どうもこのカフェは趣味で交流するステージにもなるようです。詳しくはフェイスブックで。

マイ隠れ家や、勉強や交流の場として多様な可能性を秘めたこのスペース、あなたものぞいてみたら何かしたいことが思いつくかもしれません。

営業時間：10:00~18:00

定休日：水・日・祝日・年末年始

<https://www.facebook.com/cubiccafe.baytown/>



楽々★歯医者さんデビュー!

● 当院では乳幼児期のお子様をもつお母さま、お父さまにお伝えしたいことがたくさんあります。

● お子さまの健やかな成長に欠かせない、お口の中について、子育て中の歯科衛生士よりアドバイスさせていただきます。

● **歯医者さんデビュー! したいけど...**

- 何才から見てもらえるのかな~
- ちゃんと座ってお口が開けられないかも~
- 泣いちゃったら、迷惑じゃないかな~
- どんな先生、歯科衛生士さんがいるんだろう?

参加
無料

日時

5月19日(金) 26日(金)
12:30~(30分程度)

まずは、お気軽に
予防教室にご参加下さい!



ピュアデンタルクリニック

TEL 043-297-4618 シネプレックス幕張 映画館下

〒261-0021 千葉市美浜区ひび野1-8 メッセアミューズモール1F

診療時間 AM10:00~PM1:00 PM3:00~PM7:30

土曜日 AM9:30~PM1:00 PM2:30~6:00

日曜日 AM9:30~PM2:00

休診日 祭日、隔週土日 祭りのない木曜日

URL <http://puredc.net/>

5月のコア・イベント

わくわくおはなし会 5月のおはなし会はベイタウンまつりでお休みです

5月のわくわくおはなし会はベイタウンまつりのためお休みです。

次回のおはなし会は

日時：6月17日 第3土曜日

時間：午前10:30から

場所：ベイタウン・コア講習室

次回もわくわくするお話を用意してお待ちしています。

年齢制限はありません。絵本の好きな大人も子どもも来てね。

予約は不要です。読み手も募集中、見学大歓迎

ブログ更新中・見てね** <http://blog.livedoor.jp/chibawaku/>

お問合せ先：chibawaku2@freeml.com

第160回ファツィオリの会

日時：5月28日(日) 午前9:30~11:30

場所：ベイタウン・コア音楽ホール

フルコンサートピアノ「ファツィオリ」の演奏や他の楽器の演奏、声楽や合唱などを使って頂くことが出来ます。非公開でのご利用を希望のときは、ご相談下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。聴きにきて頂くのは、自由です。

最新の情報は <http://www.baytown.ne.jp/core/> をご覧ください。

締切：5月21日(日) 申込先：TEL: 043-211-0675 (小野寺)